

科目名	建築士学科特論						年度	2026	
英語科目名	2nd Class Architect Exam Exercise						学期	前期	
学科・学年	建築学科 3年次	必/選	選	時間数	60	単位数	4	種別※	講義
担当教員	杉浦 文美		教員の実務経験	有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】 2級建築士の学科試験4科目に対して、通常の講義で習得した知識を、問題演習で定められた時間内で解答し、解説を聞き、他の受講者と問題で問われていることや解答する際の注意点を確認し、正誤について議論しあうことで学びを深め、受験対策の一助とする。									
【科目の概要】 2級建築士学科試験「学科Ⅰ（建築計画）」、「学科Ⅱ（建築法規）」、「学科Ⅲ（建築構造）」、「学科Ⅳ（建築施工）」の過去問題や予想問題などの演習を実施し、頻出問題の傾向や解答に至るまでの方法を学ぶ。他の受講生と相談する時間を設け、互いの情報を確認しながら進行していく。解説の読み合わせにより自己で復習する際の注意点について講義を受けることにより正答に近づけることで学科試験の対策とする。									
【到達目標】 A. 建築計画を理解している B. 建築法規を理解している C. 建築構造を理解している D. 建築施工を理解している E. 他の受講者と正解に至る過程について話し合うことができる									
【授業の注意点】 テキストと配布資料をよく理解し、予習・復習を行うこと。 なお、確認テスト等が未提出となると0点になるため注意が必要。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている			レベル3 ふつう				レベル1 要努力	
到達目標 A	建築計画を充分理解している			建築計画を一部理解している				建築計画を理解していない	
到達目標 B	建築法規を充分理解している			建築法規を一部理解している				建築法規を理解していない	
到達目標 C	建築構造を充分理解している			建築構造を一部理解している				建築構造を理解していない	
到達目標 D	建築施工を充分理解している			建築施工を一部理解している				建築施工を理解していない	
到達目標 E	他の受講者と正解に至る過程を充分に話せる			他の受講者と正解に至る過程を話せる				他の受講者と正解に至る過程を話すことができない	
【教科書】									
【参考資料】 配布資料									
【成績の評価方法・評価基準】 毎回の小テスト、議論の取組み姿勢を総合的に評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		建築士学科特論			年度	2026
英語表記		2nd Class Architect Exam Exercise			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	建築計画 1	問題演習 解説	1 問題演習	計画 1 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	計画 1 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
2	建築計画 2	問題演習 解説	1 問題演習	計画 2 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	計画 2 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
3	建築計画 3	問題演習 解説	1 問題演習	計画 3 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	計画 3 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
4	建築法規 1	問題演習 解説	1 問題演習	法規 1 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	法規 1 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
5	建築法規 2	問題演習 解説	1 問題演習	法規 2 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	法規 2 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
6	建築法規 3	問題演習 解説	1 問題演習	法規 3 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	法規 3 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
7	模擬試験 1	計画、法規	1 問題演習	問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
8	建築構造 1	問題演習 解説	1 問題演習	構造 1 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	構造 1 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
9	建築構造 2	問題演習 解説	1 問題演習	構造 2 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	構造 2 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
10	建築構造 3	問題演習 解説	1 問題演習	構造 3 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	構造 3 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
11	建築施工 1	問題演習 解説	1 問題演習	施工 1 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	施工 1 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
12	建築施工 2	問題演習 解説	1 問題演習	施工 2 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	施工 2 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
13	建築施工 3	問題演習 解説	1 問題演習	施工 3 の問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	施工 3 の解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
14	模擬試験 2	計画、法規	1 問題演習	問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		
15	模擬試験 3	構造、施工	1 問題演習	問題に取り組むことができる	1	
			2 解説	解説を理解することができる		
			3 議論	問題と解説から正解に至る過程を議論することができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等